

## さいたま市インフルエンザ週報(速報)

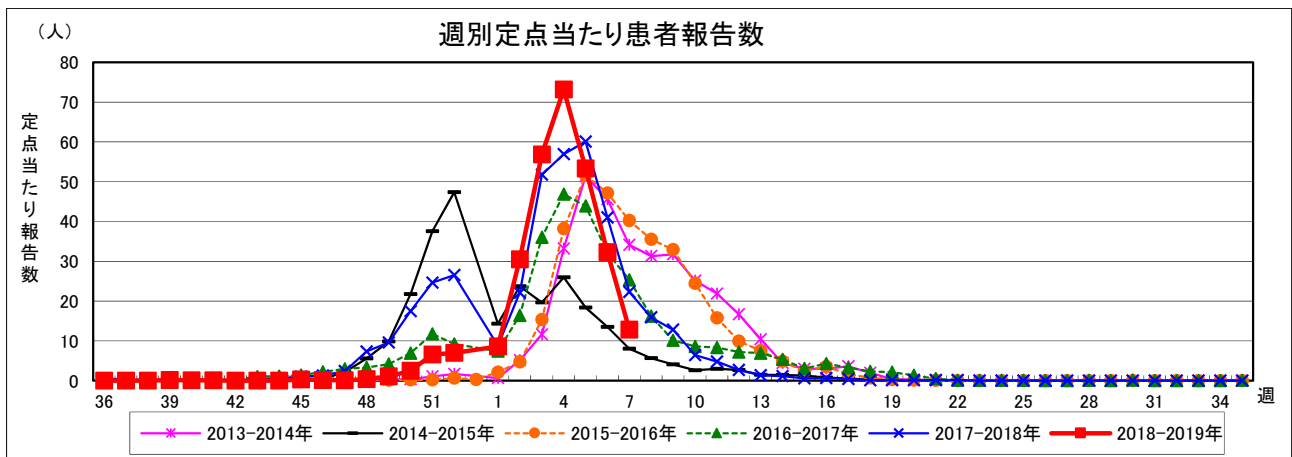
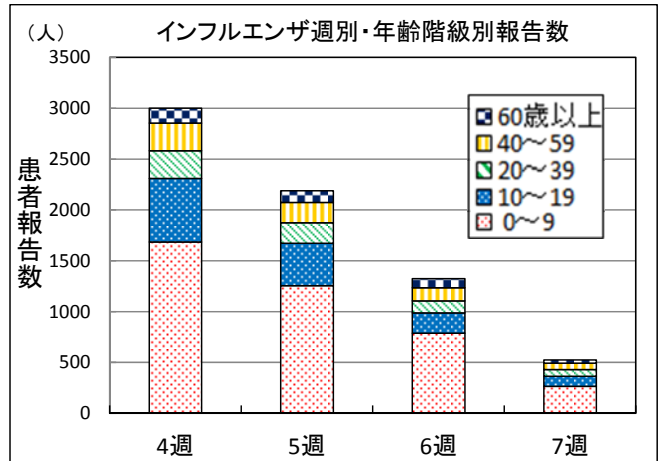
2018-2019 年シーズン 第 7 週(2 月 11 日～2 月 17 日)

### 1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27 ヶ所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は526人、定点当たり報告数は先週の 32.29 人から 12.83 人と減少しました。しかし、流行警報終息基準値(定点当たり 10 人)を超えており引き続き注意が必要です。

基幹定点医療機関(1 ヶ所)からインフルエンザによる入院患者の報告が 4 人(A型 4 人)ありました。

埼玉県内の定点当たり報告数は 15.54 人です。



### 2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 7 週は、学級閉鎖 5 学級(5 校)の報告がありました。

区別の報告状況(2019年第7週)

	西区	北区	大宮区	見沼区	中央区	桜区	浦和区	南区	緑区	岩槻区
学級閉鎖(学校数)	1	0	0	1	0	2	1	0	0	0
学年閉鎖(学校数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### 3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第7週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	A香港	B山形系統	Bビクトリア系統
18年第36週 ～19年第3週	27	27	10	15	0	2
2019年第4週	5	5	2	3	0	0
第5週	11	10	4	6	0	0
第6週	5	5	2	3	0	0
第7週	3	3	0	3	0	0
合計	51	50	18	30	0	2

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

市内で直近の 4 週間(第 4 週～第 7 週)に採取された 24 検体から、A香港型が 15 件、AH1pdm09 が 8 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(2 月 19 日作成版)によれば、第 3 週～第 6 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A香港型が 434 件(60.2%)、AH1pdm09 が 274 件(38.0%)、B型が 13 件(1.8%)でした。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 31 年 2 月 19 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。